

3/8 室蘭地区指導者講習会 「判断を伴ったテクニック」

W-up 3対1



3対1のポゼッション
できるだけ狭く、グリッドなし、
様々な条件で
①アンダー2タッチ
②2タッチ、1タッチ交互
③外側の足を使う
④右足、左足交互など

KEY FACTOR

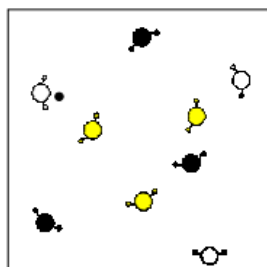
- ・パスの質
- ・サポートの角度
- ・観る



Tr.1 6対3 3人組3グループ

6対3のポゼッション
ボールを失ったグループが守備

*リターンなし、同色なしなどオプション

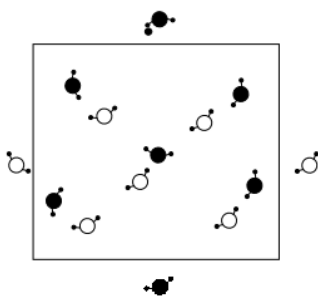


KEY FACTOR

- ・観る、観ておく(ボールの移動中)
- ・パス&コントロールの質
- ・ボールに寄る
- ・ポジショニング(幅と深み)
- ・意図的にスペースをつくる、使う
- ・ギャップの共有
- ・切り替え



Tr.2 5対5+2S



5対5+2Sのポゼッション
サーバーからサーバーへパスが通ったら得点
攻撃方向がクロスする。
*サーバーが入れ替わる

KEY FACTOR

- ・ボールを失わないように、ゴールを目指す
- ・ポジショニング(選択技を増やす)
- ・観る(守備の位置・変化・チャンス)
- ・パスの質
- ・動きの質
- ・コントロールの質
- ・スペースをつくる、使う
- ・ギャップの共有
- ・守備のポジショニング



Game 5対5+GK



平成24年3月8日(木) 18:30 から2時間にわたり山橋貴史氏(ナショナルトレセンコーチ北海道担当、U-18日本代表コーチ)による指導者講習会を実施致しました。

平日の忙しい中、30名以上の地区の指導者が集まり、「判断を伴ったテクニック」のテーマのもとトレーニングをして頂きました。質疑では、「トレーニングの内容や室蘭地区のレベルアップに向けて何が必要か」の話もなされ短い時間でありましたが、積極的に参加して頂いた地区の指導者に感謝しております。ありがとうございました。